

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		街路灯維持					所管	都市づくり部	
								土木課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 2 2 年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)		〔法令等名〕		道路法			
	事業対象	一般区民、道路利用者							
	事業目的	区が所有する街路灯の維持管理を行い、夜間の安全を確保し、生活環境を保全する。							
	事業内容	区所有街路灯 9,765基の維持管理を行う。 1. 点検・洗浄作業委託 2. 維持修繕の工事(維持工事・塗装工事・故障修理工事) 3. 街路灯電気料金の支払い							
	委託の有無	一部委託		委託内容	街路灯点検・洗浄作業委託				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	点検・洗浄基数 (基)			7,800	7,980	7,842	6,888	
		塗装基数 (基)			800	540	245	155	
	成果指標	故障修理依頼対応率 (%)			100.0	100.0	100.0	100.0	
		要望工事件数 (基)			10	3	8	10	
	決算額 (単位：千円)				206,739	183,217	201,561		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			9,001	8,714	8,522		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			155,773	178,766	198,937		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			50,967	4,451	2,624		
		総経費			215,741	191,931	210,083		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			68	0	201,561		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	183,000	0		
		一般財源 (区負担額)			215,673	8,931	8,522		
前年度から改善した事項		引続き、適切な維持管理を行っている。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	3	街路灯を常に最良の状態に保つとともに、故障・事故時には迅速な復旧を行うことが必要である。						
	効率性	3	点検・洗浄委託は、器具の洗浄に合わせて点検を行うことで、効率的に街路灯の保全を図っている。また、塗装工事で腐食を抑え、街路灯の寿命を延ばすことで、建替えコストの縮減につなげている。						
	手段の適切性	3	定期的な塗装工事により、腐食の進行を抑制している。また、点検により、損傷や老朽化したものを発見し、個別改修工事を行っており、おおむね適切である。						
	目的達成度	4	故障修理依頼対応率については、成果指標の目標は達成されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大改善維持縮小廃止・終了	
街路灯は夜間の安全に重要な役割を担っており、故障や事故等は即時対応しなければならない。そのためには、日常の点検や迅速な修理体制が重要であり、今後も事業規模を維持する必要がある。							維持		